





## 令和3年党大会開催

昨年、新型コロナウイルス感染症の拡がりにより党大会そのものを中止したが、本年は同感染症拡大を防止する観点から党大会を初のオンラインで4月17日に開催した。

本来の党大会は全国の特別党員が一堂に会し、党大会の議案に議決権を行使し、懇親を深め、団結を確認しあう場ではあるが、現状況下では密を避けるためオンラインでの党大会とし、電子投票システムにより議案への賛否を問うこととした。

本党大会におけるスローガンをアフターコロナに向け、「ピンチをチャンスに日本大改革・経済成長と格差解消を実現するグレートリセット」と定め、このスローガンを念頭に令和3年活動方針3項目を定めた。

- ① 来る衆議院議員総選挙、東京都議会議員選挙、各級選挙に勝利する
- ② 政権交代を目指し、新しい時代を切り拓く
- ③ 活動量を大幅に増加し、組織強化を図る



我が党国會議員団は、5月17日に社会保障・税制改革と成長戦略に一貫して取り組み、可処分所得の増加を目指す「日本大改革」を念頭に令和3年活動方針3項目を定めた。

- ① 提言書の要約
- ② 政党よりも早く新型コロナウイルス感染症の脅威を指摘し、昨年1月23日に党対策本部を設置、2月3日の第1弾提言を皮切りに7弾にわたる提言を我が党の副代表・大阪府知事の吉村洋文とも連携しな
- ③ 有事モード法制の整備
- ④ 東京オリンピック・パラリンピックの開催

## 新型コロナウイルス対策に関する提言書第8弾を提出!

がら政府に申し入れてきた。

第8弾に関しては全国的に蔓延する第4波の収束に向けた対策やワクチン接種の加速化と併せて本格的な有事モード法制の検討を急ぐべきである。という考えのもと4つの観点から6月3日に提言書を提出した。



## 国會議員団より「日本大改革プラン」を発表!!

我が党国會議員団は、5月17日に社会保障・税制改革と成長戦略に一貫して取り組み、可処分所得の増加を目指す「日本大改革」

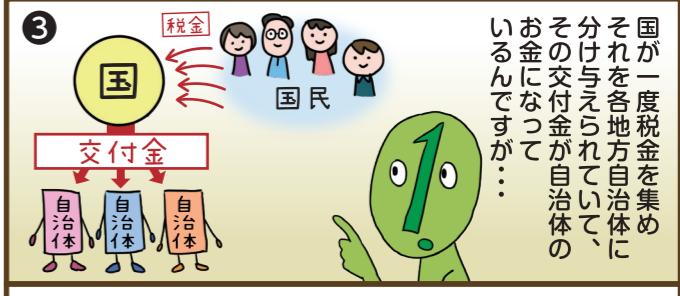
「プラン」を発表した。政府が国民に一定の現金を毎月、無条件で支給するいわゆるベーシックインカムの導入や消費税・法人税の減税をはじめとする税体系の総合的な改革を柱とした政策を次期衆院選で統治機構改革と並ぶ重要公約として位置づけることも同時に検討を進めている。

誰もが変わらなければならないと分かっている転換期の中で、日本の新しい時代を切り拓くため、経済成長と格差解消を実現するグレートリセットが必要だと我が党は考え、活動していく。



### 目指す世界

国と地方の役割をより明確化し、各自治体が強くなっていく地方分権を目指しています。



教えて！ 政治の一と  
みんなの理解で世の中は変わる!  
地方分権編

みんなの理解で世の中は変わる！

## 総支部特集

### 兵庫維新の会



住本幹事長に聞きました！



**Q** 兵庫維新の会の現状についてお聞かせください。

**A** 兵庫維新の会では、衆議院選挙区支部長を含めて特別党員58名(5月22日現在)と大阪府に次ぐ規模で党勢拡大に向けて各自が日々活動しています。しかしながら、1・2期生が多数を占めており、後援会組織などの個人組織の確立・拡大が課題となっております。現在はコロナ禍で人が多く集まる会合などは自粛していますが、落ち着きましたら地元の方に信頼されるよう根を張った活動を実施していく、更なる党勢拡大に努めて参ります。

**Q** コロナ禍において、各都道府県によってとられる対策が異なることも多く、兵庫県と大阪府は度々比較されてきました。そこで、7月1日には兵庫県知事選も告示されますが、兵庫県全体の課題や注目されるポイントや争点など、意気込みも含め是非、お聞かせください。

**A** 現在の兵庫県知事は5期20年もの長期間続いている、様々な弊害が指摘されています。例えば、大阪府吉村洋文知事ともコロナ禍において何かと比較され、対応の遅れや発信力の無さなどが県民より指摘されています。今回の知事選挙は前知事の継承か、新たなリーダーで新しい兵庫をつくるのかが争点になっています。兵庫維新の会では、元大阪府財政課長のさいとう元彦氏を推薦候補としており、新しい兵庫をつくるべき特別党員一丸となって支援活動を行っています。

**Q** 最後に日本維新の会の一般党員の皆さんに一言お願いします。

**A** 兵庫維新の会では、まだ国会議員が3名しかおらず首長も出ていません。しかし、着実に地方議員は増えており、地域住民の支持や期待は増えつつあると実感しています。今年に行われる衆議院議員選挙に向けては、全員体制で挑み一人でも多くの国会議員を誕生させることで県民の期待に応えたいと思います。今後も、国政や地方議会においても「身を切る改革」「行政財政改革」を推し進め、納税者目線の政治を進めて参りますので、引き続きのご支援の程、宜しくお願ひいたします。